

研究計画書

| | | | |
|--------|---|------|---------|
| ゼミ名 | 高ゼミ II | チーム名 | 高 TRIBE |
| タイトル | Apple の強み | | |
| テーマ群 | e) 産業・企業 | | |
| メンバー | 樋上健太郎・宇佐美祐樹・大城将也・山内達央・笹井佳織・狭川崇生・櫛谷美都・山口晴也 | | |
| 研究計画内容 | <p>私たち高 龍秀ゼミの研究テーマは、Apple 社がなぜ世界的にブランド価値が高く、人気があるのか。つまり「Apple 社の強みとは何なのか」です。</p> <p>皆さんの中にも Apple 社の製品を使用している人は多いのではないのでしょうか？iPhone をはじめ、iPad を持ち歩く人、iPod で音楽を楽しんでいる人など、日常の街中でも数多く見かけることができます。</p> <p>なぜ Apple 製品はここまで人気があるのか…私たちが調べていくうちに様々なことが分かりました。</p> <p>①営業利益、売り上げ、純利益 ②ロックイン効果、プラットフォーム戦略 ③サプライチェーン、バリューチェーン</p> <p>と、3つの視点から Apple 社の強みを探しました。</p> <p>①では、2007～2014 年までのデータを基に利益が停滞した理由、急激に利益が上向いた理由を明らかにしています。</p> <p>②では、消費者があるメーカーの製品を購入すると、次に買い替える際にも同じメーカーの製品を購入するようになるというロックイン効果や、Apple の iTunes、楽天市場、アマゾンのセラーセントラルに挙げられるようなビジネスモデルであるプラットフォーム戦略という視点から Apple 社を調べました。</p> <p>③では、Apple 社と Google 社とを比較し、Google 社は、OS を公開し他者に自由に携帯端末を製造させることで売り上げを伸ばしています。一方 Apple 社は、自社開発した OS を公開せず、iPhone のみにこだわって製造しているのにも関わらず、Google 社に負けない営業利益を獲得しています。それはなぜなのか、サプライチェーン、バリューチェーンの視点から調べました。</p> | | |